

令和8年度 当初予算の概要



紀宝町

目次

予算編成の基本方針	・・・ P. 1
令和8年度当初予算会計別総括表	・・・ P. 2
令和8年度一般会計予算（歳入）	・・・ P. 3
令和8年度一般会計予算（歳出・款別）	・・・ P. 4
令和8年度一般会計予算（歳出・性質別）	・・・ P. 5
主要事業一覧	・・・ P. 6～P. 35

予算編成の基本方針

「海・山・川の恵みに抱かれ、ともに輝き創造するまち」を将来像として、町民一人ひとりが地域に愛着を持って歩みを進めるとともに、みんなが主役のまちづくりを進めております。

令和8年度予算編成にむけては、「第2次紀宝町総合計画」後期基本計画及び「第2次紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の5年目（最終年）に入り、「健康と生活を守り安心して暮らせるまちづくりの推進」、「住民との連携によるさらなる福祉サービスの向上」、「教育・子育て環境の充実」、「防災・減災、高速道路時代に相応した情報発信と産業振興」、「若い世代が地域で活躍できる環境づくり」の5つの柱を念頭におき、引き続き、各分野の施策や事業を着実に展開していきます。

5つの基本目標

「第2次紀宝町総合計画」及び「第2期紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づいて下記の5つの基本目標を設定しております。

- 基本目標1** 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり
- 基本目標2** とともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり
- 基本目標3** 賑わいと活力あふれる産業・交流のまちづくり
- 基本目標4** いつでもどこでも学べる教養豊かなまちづくり
- 基本目標5** 住民と行政の協働によるまちづくり

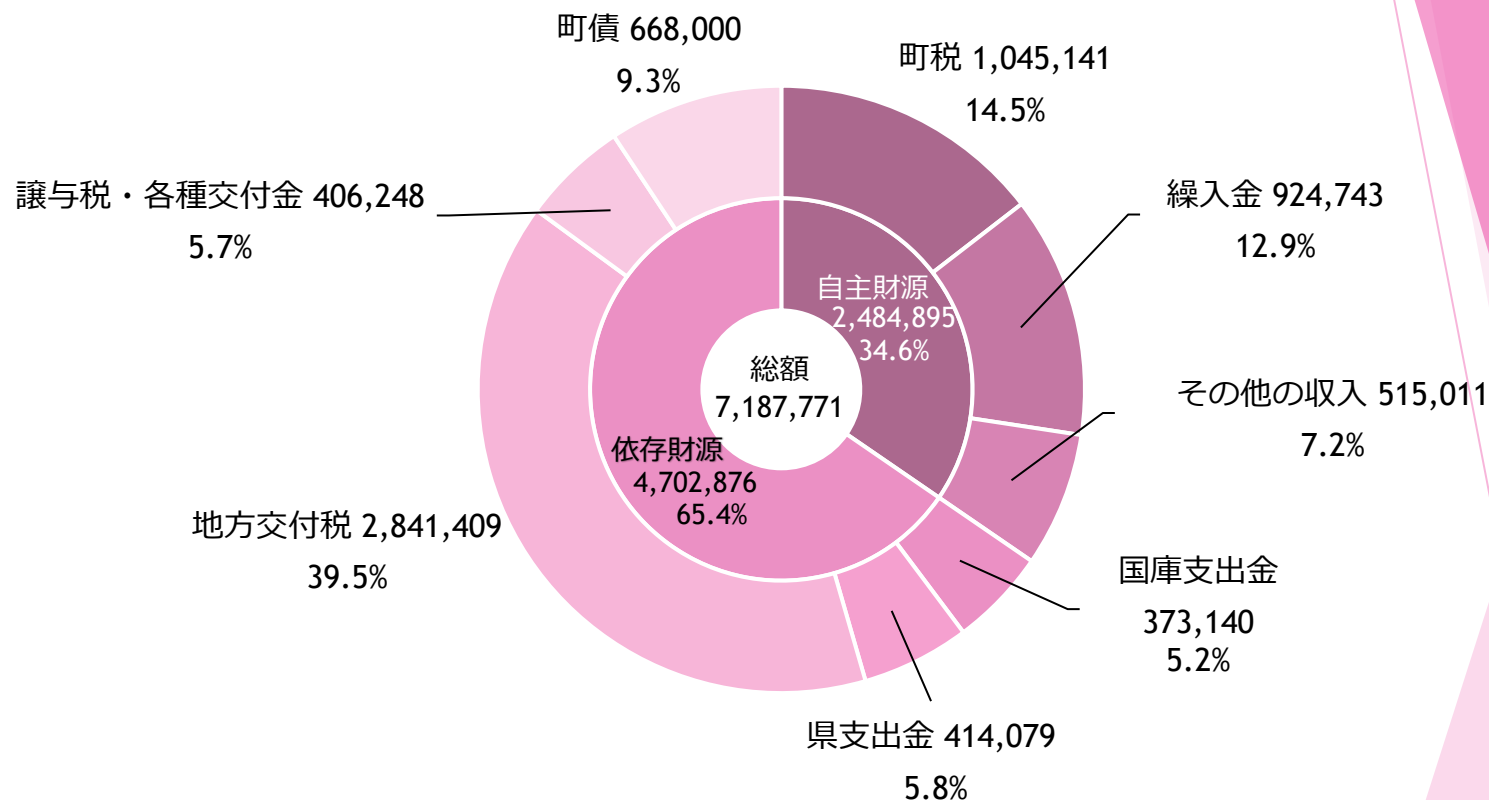
令和8年度当初予算会計別総括表

(単位：千円)

会 計	令和8年度	令和7年度	増 減	
一般会計	7,187,771	7,464,354	▲ 276,583	▲3.7%
特別会計	1,737,213	1,760,286	▲ 23,073	▲1.3%
国民健康保険特別会計	1,211,960	1,253,026	▲ 41,066	▲3.3%
後期高齢者医療特別会計	362,205	362,103	102	0.0%
診療所事業特別会計	107,809	107,380	429	0.4%
訪問看護ステーション事業特別会計	55,239	37,777	17,462	46.2%
公営企業会計	660,912	744,650	▲ 83,738	▲11.2%
水道事業特別会計	405,267	485,760	▲ 80,493	▲16.6%
町営浄化槽整備推進事業特別会計	255,645	258,890	▲ 3,245	▲1.3%
合 計	9,585,896	9,969,290	▲ 383,394	▲3.8%

令和8年度一般会計予算（歳入）

（単位：千円）



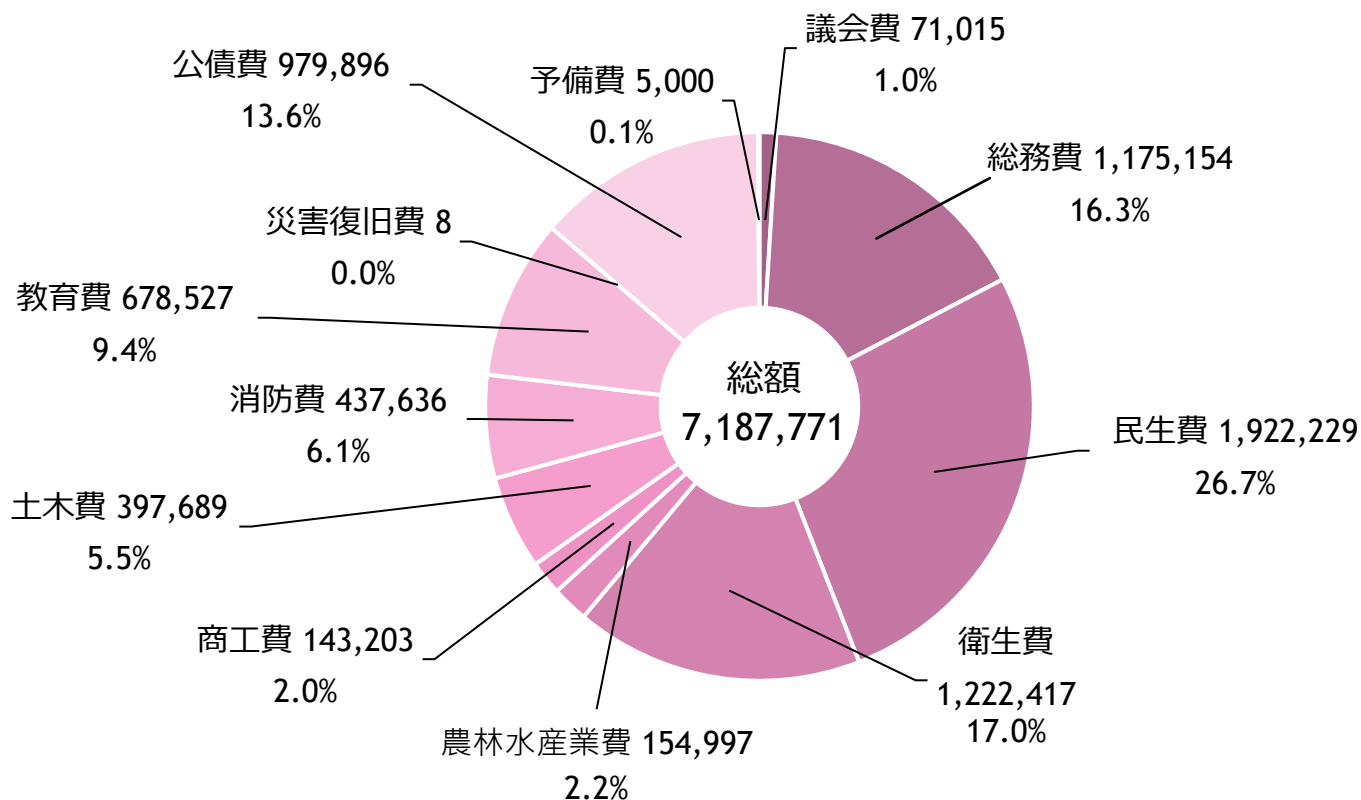
歳入では、県支出金は、令和7年度に浅里地区地滑りに伴う町道及び林道災害復旧工事に係る補助金等を計上していたため、前年度と比べ2億6,781万5千円減の4億1,407万9千円を計上しています。

国庫支出金は、住基システム等の標準化移行完了に係る補助金等の減などにより、前年度と比べ1億7,077万6千円減の3億7,314万円を計上しています。

一方、町債は、東紀州広域ごみ処理施設整備に係る負担金や井田小学校照明LED化改修事業などの増により、前年度と比べ5,350万円増の6億6,800万円を計上しています。

令和8年度一般会計予算（歳出・款別）

（単位：千円）



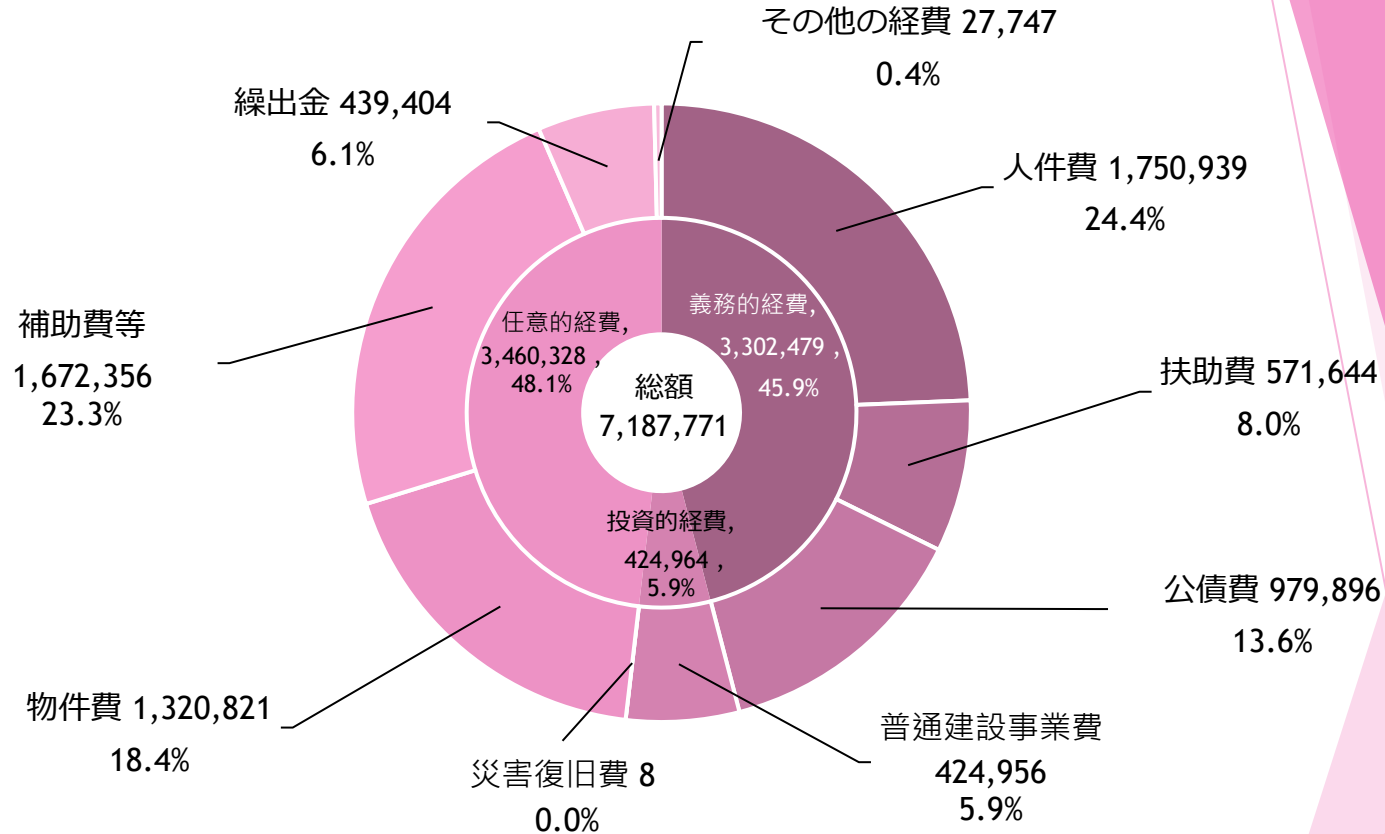
歳出・款別では、消防費は、津波避難タワー整備事業や新防災情報共有システム更新改修事業の減などにより、前年度と比べ1億7,466万5千円減の4億3,763万6千円を計上しています。

教育費は、まなびの郷照明LED化改修事業やGIGAスクール端末購入事業の終了などにより、前年度と比べ3,684万9千円減の6億7,852万7千円を計上しています。

一方、衛生費は、東紀州環境施設組合への負担金の増加などにより、前年度と比べ2億3,551万4千円増の12億2,241万7千円を計上しています。

令和8年度一般会計予算（歳出・性質別）

（単位：千円）



歳出・性質別では、普通建設事業費は、津波避難タワー整備事業やまなびの郷照明LED化改修事業の減などにより、前年度と比べ2億269万9千円減の4億2,495万6千円を計上しています。

物件費は、住基システム等の標準化移行完了やGIGAスクール端末購入事業の終了などにより、前年度と比べ1億8,357万円減の13億2,082万1千円を計上しています。

一方、補助費等は、東紀州環境施設組合への負担金や小中学校教材費補助事業などの増により、前年度と比べ3億6,526万6千円増の16億7,235万6千円を計上しています。

基本目標1. 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり①

避難所生活環境整備事業 13,000千円

新規

災害時の避難所におけるトイレ不足への対応や、避難所生活の衛生環境・利便性の確保を目的として、トイレカーを整備します。



担当課:防災対策課

紀宝町総合防災マップ作成事業 4,500千円

新規

住民の防災意識向上および適切な避難行動の促進を目的として、紀宝町総合防災マップの作成を行います。



担当課:防災対策課

蓄電池式避難誘導灯整備事業 15,610千円

継続

停電時や夜間の避難がスムーズにできるよう避難場所及び主要避難路に、蓄電池式の外灯を整備します。

- ・大里地区
 - ・井内地区
 - ・平尾井地区
- 合計70基新設予定



担当課:防災対策課

蓄光式避難誘導看板整備事業 3,696千円

継続

誰もがわかり易く、より安全・安心な避難路にするため、夜間でも確認できる蓄光式避難誘導看板を整備します。

- ・神内地区
- ・鮎田地区
- ・高岡地区
- ・大里地区



担当課:防災対策課

基本目標1. 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり②

木造住宅耐震診断事業 1,650千円

継続

地震に強いまちづくりを進めることを目的として、旧建築基準法（昭和56年5月以前）で建てられた木造住宅を対象に、耐震診断を無料で実施します。



担当課：防災対策課

木造住宅耐震補強補助事業 21,150千円

継続

地震による住宅の倒壊を防ぐため、旧建築基準法（昭和56年5月以前）で建てられた木造住宅に対し、耐震設計・耐震補強工事・リフォームにかかる費用の一部を補助します。

補助内容

耐震設計：最大34万円
補強工事：最大157.5万円
リフォーム：事業費の1/3
(最大20万円)

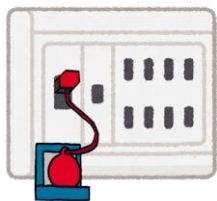


担当課：防災対策課

感震ブレーカー購入補助事業 150千円

継続

地震に伴う通電火災を予防することを目的に、地震の揺れによってブレーカーが自動的に落ちる機器の購入にかかる費用の一部を補助します。



補助上限：最大3,000円

担当課：防災対策課

災害避難時タクシー利用料助成事業 300千円

継続

高齢化や障がいにより、移動が困難な要支援者が、台風や災害などの発生に備えて避難する際のタクシー利用料金の一部を助成します。

補助内容：上限2,000円

(一般タクシーで片道利用の場合)

上限3,000円

(介護タクシーで片道利用の場合)

※タクシーで往復利用の場合、
片道利用の2回までの上限を助成



担当課：福祉課

基本目標1. 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり③

新築住宅取得支援事業

拡充

町内に住宅を新築した場合の固定資産税の減税措置及び浄化槽設置分担金にかかる軽減措置の**対象年齢**を**40歳未満**から**全年齢**に拡充します。



担当課:税務住民課、環境衛生課

若者応援民間賃貸住宅家賃助成事業 9,600千円

継続

若者の定住を促進し、地域の活性化を図るため、R6.4.1以降に転入・転居された方を対象に、町内の民間賃貸住宅の借上げに対し、助成します。

対象: **40歳未満**

補助内容: **月額家賃の1/2**
(月額上限2万円、最長24か月)



担当課:企画調整課

マイホーム取得資金利子補給金事業 4,500千円

継続

金融機関からマイホーム取得資金の融資を受け、町内に本人及びその家族が居住する新築または中古住宅を取得した方へ融資利子に対し、補給金を支給します。

(最初の償還月から起算して60か月、申請年度中に支払った利子の1/2以内の額、上限10万円、年齢制限なし)



担当課:企画調整課

住宅購入支援事業 3,200千円

継続

新築または中古住宅を購入した方に対し、購入費用の一部(最大5万円分共通商品券)を助成します。

※義務教育修了前の子ども加算あり
(1人につき5万円分の共通商品券)



担当課:企画調整課

基本目標1. 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり④

紀宝町太陽光発電設備等設置補助金事業
6,750千円

新規

再生可能エネルギーの利用を促進し、温室効果ガスの排出削減を図るため、町内で自ら所有し居住する住宅に設置する太陽光発電設備および蓄電池にかかる費用の一部を補助します。

補助内容
太陽光発電設備：最大10kw（上限70万円）
蓄電池：工事費の1/3、最大10kwh（上限51万6千円）

担当課：環境衛生課

建物解体助成事業 7,500千円

継続

町内の住環境の向上および町民の安全、安心の確保並びに災害の未然防止を図るため、町内の空き家の解体撤去にかかる費用の一部を助成します。

助成内容：解体費用の2/3
（上限50万円）



担当課：基盤整備課

特殊詐欺等被害防止機器購入費補助事業
100千円

継続

特殊詐欺などの犯罪を抑止するため、電話機等の購入および設置にかかる費用の一部を補助します。

補助内容：購入費用1/2
（上限1万円）



担当課：産業振興課

高齢者運転免許証自主返納支援事業
1,500千円

継続

運転免許証を自主返納した65歳以上の方に、交通手段の支援のため、タクシー利用券と共通商品券を助成します。

助成内容
タクシー利用券：2万円分（200円×100枚）
共通商品券：1万円分（500円×20枚）



担当課：総務課

基本目標2. とともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり①

高齢者世帯エアコン購入助成事業 500千円

新規

熱中症から高齢者の命を守ることを目的とし、エアコンが未設置または利用できない高齢者世帯に対し、エアコンの設置及び購入費用を一部助成します。

助成内容：上限5万円



担当課：福祉課

高齢者補聴器購入費助成事業 750千円

継続

高齢者の社会参加及び地域交流を支援するため、聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢者に、補聴器の購入に要する費用を助成します。

助成内容：上限3万円



担当課：福祉課

介護予防事業 15,853千円

継続

高齢者の自立した生活を支援するため、町内スポーツジムでの筋トレ教室など高齢者向けの各種運動教室を実施します。また、「高齢者実態把握事業」を実施することで、介護保険未利用者や教室に参加していない高齢者を把握し、必要なサービスの提供を行います。



担当課：みらい健康課

紀宝町福祉住環境整備支援事業補助金 300千円

新規

居住環境の悪化を理由として福祉サービスの利用が困難な方が適切なサービスを受けられるよう、居住環境の改善を支援するため、ごみの片付け費用等の一部を補助します。

補助内容：上限3万円



担当課：福祉課

基本目標2. とともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり②

保育所等移動支援事業 2,460千円

新規

相野谷地区に在住する1歳から5歳児を対象に、保育所、幼稚園への通所（園）を支援します。

●保育所等通所運営委託事業

4・5歳児を対象に町が用意する乗用車等による移動支援を行います。

●保育所通所交通費助成事業

1歳から5歳児の保護者に対し、遠距離通所に係る交通費の一部（月額3,000円）を助成します。

担当課:福祉課

保育所等給食費無償化事業 10,695千円

継続

子育て支援、少子化対策として、保育所等の給食費の無償化を実施します。

- ・保育所：994.1万円
- ・児童発達支援施設：75.4万円



担当課:福祉課

5歳児健康診査・歯科健康診査事業 199千円

新規

●5歳児健康診査

言語や社会性が高まる年中児に健康診査を行い、特性を早期に発見し、適切な支援につなげるとともに、健やかな成長と健康の保持増進を図ります。

●5歳児歯科健康診査

乳歯から永久歯に生えかわる大切な時期に、歯科医による健診や歯科衛生士による歯みがき指導・フッ化物塗布などを実施し、歯と口の健康づくりを支援します。

担当課:みらい健康課

予防接種補助事業 6,340千円

継続

帯状疱疹予防接種（定期接種以外）と子どもの季節性インフルエンザ予防接種、おたふくかぜ予防接種に係る費用の一部を補助します。

【帯状疱疹】	
不活化ワクチン	10,000円×2回
生ワクチン	4,000円×1回
【子どもの季節性インフルエンザ】	
13歳未満	1,500円×2回
13歳以上	1,500円×1回

【おたふくかぜ】	
対象者	就学前児童
補助額	4,000円
補助回数	2回分

担当課:みらい健康課

基本目標2. とともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり③

子育てロードマップ作成事業 540千円

新規

妊娠期から未成年までの支援制度や相談先を一枚にわかりやすくまとめたロードマップを作成し、母子健康手帳の交付時や乳幼児健診で配布します。保護者が必要な支援を適切な時期に活用できるようサポートし、安心して子育てできる環境を整えます。



担当課:みらい健康課

不妊治療支援事業 3,965千円

継続

遠方の医療機関において不妊治療を受ける際に、通院に要した交通費及び宿泊費を助成します。

助成内容

交通費：上限2.5万円

宿泊費：上限5千円/泊



担当課:みらい健康課

子育て用品支給事業 686千円

継続

育児にかかる経済的な負担を軽減し、安心して子育てができる環境を提供するため、1歳までの乳児を養育している家庭へ、おむつやおしりふきなどの子育て用品等を支給します。



担当課:みらい健康課

地域子育て支援拠点事業 11,019千円

継続

育児不安等についての相談支援、子育てサークルの育成・支援等、子どもの健やかな育ちを支援するため、紀宝町地域子育て支援センター事業を実施します。



担当課:みらい健康課

基本目標3. 賑わいと活力あふれる産業・交流のまちづくり①

若者定住促進奨学金返還支援事業 800千円

継続

若者の移住定住の促進を図るため、返還した奨学金の全額または一部を支給します。

補助内容：最大10万円/年
(最長5年)

※基準日時点で39歳以下



担当課：企画調整課

活力あふれる若者定住応援事業 500千円

継続

若者の移住定住の促進を図るため、高校・大学等を卒業後または町外から転入し、地元企業等に就職した方等に市町村民税相当額を支給します。

補助内容：最大5万円/年
(最長5年)



担当課：企画調整課

婚活支援事業 1,568千円

継続

当地域内での出会いの場を創出し、婚活を支援するため、婚活イベントや交流イベント及び婚活セミナーを開催します。



担当課：企画調整課

観光誘客連携事業 600千円

新規

交流人口や関係人口の増加を図るため、観光アプリを導入し、観光誘客及び現地決裁型のふるさと納税に取り組みます。(御浜町との連携事業)



担当課：企画調整課

基本目標3. 賑わいと活力あふれる産業・交流のまちづくり②

新規就農者補助事業 4,963千円

拡充

次世代を担う農業者となることを志向する者に対して、就農後の経営発展を支援するため、国の新規就農者総合対策を活用し、認定新規就農者などに経営開始資金の支援します。

補助内容：年間165万円/人
(最長3年)



担当課：産業振興課

紀宝町狩猟免許取得および銃砲所持許可取得費補助事業 415千円

新規

猟友会員の確保を図るため、狩猟免許及び銃砲所持許可取得に関する費用を定額補助（上限あり）します。

補助対象経費
狩猟免許取得、狩猟免許更新、
銃砲所持許可取得、銃砲所持許可更新



担当課：産業振興課

紀宝町商工会共通商品券発行事業 4,000千円

継続

地域の消費拡大を促し、商工業の振興及び活性化に寄与するため、商工会が発行する商品券にプレミアム(20%)を付加し、物価高騰による町民の生活支援、地域経済の活性化を図ります。



担当課：産業振興課

木造住宅建設促進事業 5,500千円

継続

移住定住の促進を図るため、町内にて熊野材を使用し、新築・増築する者に対して補助を行います。

補助内容：上限50万円



担当課：産業振興課

基本目標3. 賑わいと活力あふれる産業・交流のまちづくり②

創業支援助成事業 2,000千円

継続

町内での創業を促進させ、商工の活性化を図るため、起業する際に必要な改修工事費等を一部補助します。

補助内容：事業費の1/2
(上限50万円)



担当課：産業振興課

雇用創出マッチング事業 1,200千円

継続

少子化の影響等により求人が困難となっている事業者の支援を図るため、町内企業の情報発信（冊子の作成）や、就職説明会を行います。



担当課：産業振興課

店舗等魅力アップ事業 2,500千円

継続

飲食業、小売業及びサービス業の店舗等で経営を行っている事業者に対し、店舗の魅力及び集客力の向上に必要な経費の一部を補助します。

補助内容：事業費の1/2
(上限50万円)



担当課：産業振興課

空き店舗再生事業 1,530千円

継続

町内の商業及び地域の活性化を図るため、空き店舗を活用し、飲食業、小売業及びサービス業を行う事業者に対し、店舗改修費用や家賃の一部を補助します。

補助内容
改修費用等の1/2 (上限30万円)
賃借料月額額の2/3 (上限3万円・最長1年)



担当課：産業振興課

基本目標4. いつでもどこでも学べる教養豊かなまちづくり①

小中学校教材費補助事業 7,831千円

新規

保護者の経済的負担を軽減することにより子育て支援を推進するため、小中学校の教材費の一部を補助します。

補助内容

小学1年生～中学2年生：11,000円

中学3年生：17,000円



担当課：教育課

学校体育館空調整備事業 13,772千円

新規

教育環境の改善と避難所機能の強化を図るため、井田小学校体育館及び鶉殿小学校体育館の空調設備設計業務を行います。



担当課：教育課

給食費無償化事業 40,395千円

継続

子育て世帯の経済的な負担の軽減を図り、子どもの育てやすい環境を整え、子育て世帯の定住を促進するため、給食費の無償化を実施します。

- ・ 幼稚園：293.5万円
- ・ 小学校：2245.1万円
- ・ 中学校：1390.1万円
- ・ 特別支援学校等（小・中）：110.8万円



担当課：教育課

井田小学校・鶉殿体育館照明LED化改修事業 54,530千円

新規

蛍光灯の製造と輸出入が2027年末までに終了するため、長寿命かつ低消費電力のLED照明に更新します。



担当課：教育課

基本目標4. いつでもどこでも学べる教養豊かなまちづくり②

幼稚園通園交通費助成事業 180千円

新規

相野谷地区に在住する園児の保護者の負担軽減を図るため、遠距離通園に係る交通費の一部を助成します。

補助内容：月額3,000円
(個人で送迎する場合)



担当課：教育課

検定チャレンジ補助事業 320千円

継続

小・中・高校生の学習意欲及び学力向上と経済的負担の軽減を目的に、TOEIC・英検・数検・漢検等の様々な検定料を補助します。

対象：町内に住民登録のある小・中・高校生
補助内容：検定料の1/2
(年間上限4,000円)
※1人につき年2回まで



担当課：教育課

サポートスクール事業 3,380千円

継続

放課後や長期休業中に学習時間を設定し、講師が児童の自主学習を支援することにより、学習に対する意欲の喚起と学力向上を図ります。



担当課：教育課

文化振興事業 1,600千円

継続

町内の文化活動の振興を図るため、紀宝町文化協会が主催となり、さまざまな事業を開催します。



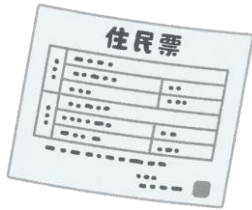
担当課：教育課

基本目標5. 住民と行政の協働によるまちづくり

「コンビニ交付サービス」の導入 17,019千円

新規

マルチコピー機を設置した全国のコンビニエンスストア等で、マイナンバーカードを利用して住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、所得・課税証明書等が取得できる「コンビニ交付サービス」を導入します。



担当課: 税務住民課

広報公聴事業 3,852千円

継続

広報きほう及びホームページ等を通して、町政情報を発信するとともに、町政に対する提案や要望などを行政に反映できるように努めます。



担当課: 企画調整課

総合計画および総合戦略策定事業 6,345千円

継続

令和9年度から計画期間が開始される第3次総合計画及び第3期総合戦略を策定します。

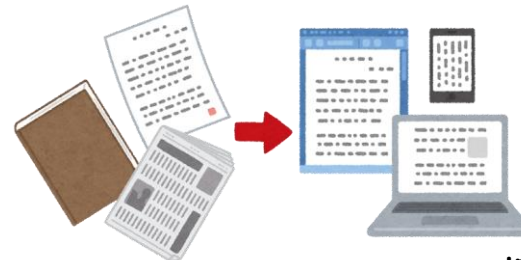


担当課: 企画調整課

DX推進事業 5,897千円

継続

進化したIT技術を活用し、町民の利便性を向上させるとともに、業務の効率化を図ります。



担当課: 企画調整課

基本目標5. 住民と行政の協働によるまちづくり

集会施設改修事業 29,787千円

新規

町内集会施設4施設の改修工事を実施します。



担当課:総務課

集会施設電気料および水道料補助事業
2,094千円

継続

町内各自治会が管理する集会施設(23施設)の電気料及び水道料を補助します。

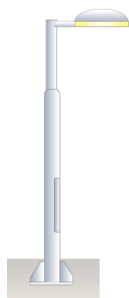


担当課:総務課

防犯灯電気料補助事業 4,340千円

継続

町内各自治会が管理する防犯灯の電気料を補助します。



担当課:総務課

東紀州広域ごみ処理施設整備事業
(東紀州環境施設組合負担金) 452,289千円

継続

令和10年度稼働予定の広域可燃ごみ処理施設整備に係る負担金で、2市3町で分担し負担します。



担当課:環境衛生課

基本目標 1. 自然と共生し、安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

〈主要事業一覧〉

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	自転車用ヘルメット購入補助事業	100	総務課	自転車乗車時の事故や転倒から頭部を守る自転車用ヘルメットの着用を促進するため、補助金を支給する。【購入金額の1/2（上限2,000円）】
継続	高齢者運転免許証自主返納支援事業（再掲）	1,500	総務課	運転免許証を自主返納した65歳以上の方に、交通手段の支援のためにタクシー利用券（200円×100枚）と共通商品券（500円×20枚）を助成する。
継続	防犯灯設置事業	1,500	総務課	各地区からの要望により防犯灯の新規設置を行う。
継続	カーブミラー新規設置及び修繕事業	1,000	総務課	カーブミラーの新規設置及び修繕を行う。
継続	消防団車両更新事業	18,000	防災対策課	消防車両の更新計画に基づき、消防団第3分団で配備している小型動力ポンプ積載自動車を更新する。
継続	蓄電池式避難誘導灯整備事業（再掲）	15,610	防災対策課	停電時、夜間の避難がスムーズにできるよう、蓄電式の外灯を避難場所及び主要避難路に整備する。（大里・井内・平尾井）（70基）
継続	避難路整備事業	3,000	防災対策課	災害時に避難場所へ安全に移動することができる通路などを整備する。
継続	蓄光式避難誘導看板整備事業（再掲）	3,696	防災対策課	誰もがわかり易く、より安全・安心な避難路にするため、蓄光式避難誘導看板を整備する。（神内・鮎田・高岡・大里地区）
新規	風水害タイムライン改定事業	2,800	防災対策課	現在運用している風水害タイムラインの内容を点検・整理し、課題の抽出および必要な修正・追加を行い、実効性向上を目的として改定を行う。
新規	地域防災計画改定事業	6,700	防災対策課	既存の地域防災計画の内容を点検・検証し、法令改正や最新の防災指針、地域の実情を踏まえて必要な修正・追加を行う。

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
新規	紀宝町総合防災マップ作成事業（再掲）	4,500	防災対策課	住民の防災意識向上および適切な避難行動の促進を目的として、紀宝町総合防災マップの作成を行う。
新規	避難所生活環境整備事業（再掲）	13,000	防災対策課	災害時の避難所におけるトイレ不足への対応や、避難生活の衛生環境・利便性の確保を目的として、トイレカーを整備する。
継続	木造住宅耐震診断事業（再掲）	1,650	防災対策課	旧建築基準法（昭和56年5月以前）で建てられた木造住宅を対象に、耐震診断を無料で実施する。
継続	木造住宅耐震補強補助事業（再掲）	21,150	防災対策課	地震による住宅の倒壊を防ぐため、旧建築基準法（昭和56年5月以前）で建てられた木造住宅に対し、耐震設計・耐震補強工事・リフォームにかかる費用の一部を補助する。
継続	津波避難路ブロック塀等除却改修補助事業	2,000	防災対策課	避難路等に面する危険なブロック塀等を除却又は改修にかかる費用の一部を補助する。
継続	感震ブレーカー購入補助事業（再掲）	150	防災対策課	地震に伴う通電火災を予防することを目的に、地震の揺れによってブレーカーが自動的に落ちる機器の購入にかかる費用の一部を補助する。
継続	家具転倒防止器具等購入補助事業	75	防災対策課	地震時における人的被害の軽減を図ることを目的に、住居内の家具転倒防止器具やガラス飛散防止フィルム等の購入にかかる費用の一部を補助する。
継続	災害時要支援者宅家具固定事業	165	防災対策課	災害時要支援者宅の地震に対する安全性の向上、および地震災害時の被害軽減を図ることを目的に、転倒防止器具3点の取付を無料で実施する。
継続	住宅用火災警報器補助事業	250	防災対策課	火災に対する迅速な対応が可能となる住宅用火災警報器の購入にかかる費用の一部を補助する。
継続	耐震シェルター設置補助事業	1,000	防災対策課	旧建築基準法（昭和56年5月以前）に着工した住宅の1部屋補強工事や耐震ベッド設置にかかる費用の一部を補助する。

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	若者応援民間賃貸住宅家賃助成事業 (再掲)	9,600	企画調整課	若者の定住を促進し、地域の活性化を図るため、R6.4.1以降に転入・転居された方を対象に町内の民間賃貸住宅の借上げに対し、助成する。 【月額家賃の1/2、月額上限2万円、最長24か月、40歳未満】
継続	自主運行バス業務委託事業	69,986	企画調整課	町民バス（相野谷線・浅里鶴殿線・紀南病院線）を運行し、買い物や通院など日常生活における公共交通の維持を図る。
新規	紀宝町民バス丸看板、時刻表板交換修繕	2,456	企画調整課	町民バス停留所の丸看板、時刻表板の交換修繕を行う。
継続	結婚新生活支援補助事業	4,500	企画調整課	結婚を機に住居を購入、または住居を借りるための費用（引越し費用含む）を補助する。【夫婦ともに39歳以下の新婚世帯最大30万円、夫婦ともに29歳以下の場合最大60万円 所得制限あり】
継続	ハッピーマリッジ祝い金事業	450	企画調整課	結婚新生活支援事業の対象外の新婚世帯及びパートナーシップを宣誓された2人に対して、3万円の祝い金を支給する。
継続	高齢者等おでかけ応援電動車等購入支援事業	850	企画調整課	高齢者等の移動手段の確保を図り、社会参加の促進、心身の健康増進、介護予防の推進などを目的とし、電動車等の購入を支援する。
継続	紀宝町地域公共交通活性化協議会事業	356	企画調整課	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第41号）に基づき、地域住民が利用しやすい公共交通ネットワークの形成にかかる計画策定等の事業を実施する。
継続	マイホーム取得資金利子補給金事業 (再掲)	4,500	企画調整課	金融機関からマイホーム取得資金の融資を受け、町内に本人及びその家族が居住する新築または中古住宅を取得した方へ、融資利子に対し、補給金を支給する。 【最初の償還月から起算して60か月、申請年度中に支払った利子の1/2以内の額、上限10万円、年齢制限なし】
継続	移住新生活応援事業	2,000	企画調整課	県外から移住した方に対し、生活費の一部（最大5万円分の共通商品券）を助成する。
継続	住宅購入支援事業（再掲）	3,200	企画調整課	新築または中古住宅を購入した方に対し、購入費用の一部（最大5万円分の共通商品券）を助成する。【義務教育修了前の子ども加算あり（1人につき5万円分の共通商品券）】

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	空き家改修支援事業	1,000	企画調整課	購入した空き家の改修工事を町内の建設業者の施工で行う場合に、工事費用の一部（最大10万円分の共通商品券）を助成する。
継続	空き家バンク登録促進助成事業	800	企画調整課	空き家バンクに物件を登録するため、町内業者に委託し、空き家の清掃や家財道具の残置物を搬出・処理する場合の費用の一部（最大3万円）を助成する。また、町内の建設業者の施工で修繕を行う場合に工事費用の一部（最大10万円）を助成する。
継続	地域おこし協力隊活動費補助事業	810	企画調整課	空き家対策に従事する地域おこし協力隊（2名）の活動費を補助する。
継続	空き家リノベーション支援事業	1,875	企画調整課	町外から移住する方が空き家を改修して居住する場合、改修費用の一部（最大50万）を補助する。
継続	空き家バンク登録奨励金事業	350	企画調整課	地区の方から空き家バンクへの登録物件や登録された空き家へ入居者を紹介いただいた際に地区へ奨励金を支給し、空き家の利活用を促進する。 【登録：20千円/件、成約：30千円/件】
継続	空き家対策（活用）・移住定住サポートデスク運営事業	8,950	企画調整課	移住定住サポートデスクによる更なる空き家バンク登録推進及び情報発信の強化を図る ①地域おこし協力隊サポート委託料2,000千円 ②移住定住支援員800千円 ③マッチングサイト利用料770千円 ④移住コーディネーター委託料5,380千円
拡充	新築住宅取得支援事業（再掲）		税務住民課 環境衛生課	町内に住宅を新築した場合の固定資産税及び浄化槽設置分担金にかかる減額措置の対象年齢を、40歳未満から全年齢へ拡充し、より一層の定住人口の拡大を図る。
継続	雨水タンク設置補助交付事業	300	環境衛生課	大雨が降ったときの雨水の流出抑制や災害時等、雨水の再利用等水資源を有効利用できる雨水タンクを設置する者に対し、設置費用の一部（上限3万円）を補助する。
継続	塵芥収集車両更新事業	10,989	環境衛生課	塵芥収集車の更新計画に基づき、3tパッカー車を更新する。
継続	紀宝町生ごみ処理容器購入費補助金事業	90	環境衛生課	町内の各家庭から排出される生ごみの減量化及びその堆肥としての再生利用を図り、生活環境の保全及び公衆衛生に資するため、生ごみ処理容器（電気式または容器式）を購入する者に対し、購入費用の2分の1（上限3万円）を補助する。

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
新規	紀宝町太陽光発電設備等設置費補助金事業（再掲）	6,750	環境衛生課	再生可能エネルギーの利用を促進し、温室効果ガスの排出削減を図るため、町内で自ら所有し居住する住宅に設置する、太陽光発電設備に最大10kw（上限70万円）、蓄電池については、工事費の3分の1、最大10kwh（上限51万6千円）を補助する。
継続	避難行動要支援者名簿システム事業	1,253	福祉課	避難行動要支援者名簿システムを改修し、浸水区域等に住む要支援者の把握を容易にするとともに避難行動要支援者名簿の効率的な管理、個別避難計画の作成を推進する。
継続	災害避難時タクシー利用料助成事業（再掲）	300	福祉課	高齢化や障がいにより、移動が困難な要支援者が台風や災害などの発生に備えて避難する際にタクシー利用料金の一部を助成。一般タクシーを利用の場合、上限2,000円（片道1回の利用につき）。介護タクシーを利用の場合、上限3,000円（片道1回の利用につき）
継続	紀宝町福祉センター設備等改修事業	17,661	福祉課	安定した事業継続のため、紀宝町福祉センターの受変電設備やエレベーター等の改修を行う。
継続	特殊詐欺等被害防止機器購入費補助事業（再掲）	100	産業振興課	特殊詐欺などの犯罪を抑止するための電話機等の購入および設置にかかる経費に対し補助を行う。【購入費用1/2（上限1万円）】
継続	道路橋梁新設改良事業	241,043	基盤整備課	町道の改良整備や排水路・舗装等の修繕工事、橋梁の長寿命化を図るため、損傷や劣化の有無を把握する点検や修繕工事を行う。
継続	建物解体助成事業（再掲）	7,500	基盤整備課	町内の住環境の向上及び町民の安全、安心の確保並びに災害の未然防止を図るため、町内の空き家の解体撤去に係る費用の一部を予算の範囲内において交付金を交付する。

基本目標 2. とともに支え合う、やさしさあふれるまちづくり

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
新規	紀宝町福祉住環境整備支援事業補助金 (再掲)	300	福祉課	居住環境の悪化を理由として福祉サービスの利用が困難な方が適切なサービスを受けられるよう、居住環境の改善を支援するため、ごみの片付け費用等の一部を補助する。【上限3万円】
継続	重層的支援体制整備事業	19,160	福祉課	複合化・複雑化した課題に対して、介護・障がい・子ども・生活困窮等の各分野における支援事業を一体的・重層的に実施する支援体制の整備を行う。
継続	地域活動支援センター事業	5,920	福祉課	障がいのある方の地域生活支援の促進を図るため、創作的活動又は生産活動の機会の提供や、社会との交流の促進等の便宜を供与する地域活動支援センターの機能を強化する。
継続	生活困窮者支援等のための地域づくり事業	4,168	福祉課	地域住民のニーズ・地域課題の把握、地域コミュニティを形成する居場所づくり等を通じて、身近な地域における共助の取組みを活性化させ、地域福祉の推進を図る。
継続	紀宝町子育て短期支援 (ショートステイ) 事業	481	福祉課	養育が困難な保護者の負担を和らげ、虐待等の可能性を未然に防ぐことを目的とし、児童養護施設などに短期で預ける。
継続	紀宝町ひとり親家庭等日常生活支援事業 (ヤングケアラー対策)	731	福祉課	母子家庭、父子家庭及び寡婦（以下「ひとり親家庭等」という。）が、修学等の自立を促進するために、ひとり親家庭に生活援助、子育て支援を行う生活支援員を派遣する。
継続	放課後児童クラブICT環境整備事業	410	福祉課	放課後児童クラブにおける業務のICT化を推進し、保護者の利便性の向上、負担軽減、及び支援員の業務軽減につなげ、実を図るため、保育業務総合支援システムを活用する。
継続	放課後児童クラブきほっこ委託事業	23,461	福祉課	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生の健全な育成に資するため、学童保育事業を放課後児童クラブへ委託する。
継続	子ども医療費助成事業	30,000	福祉課	18歳年度末までの子どもを対象とし、保険診療の自己負担分を助成する。また、18歳年度末までの児童が、三重県内、和歌山県新宮市内の医療機関を受診した場合、窓口無料化を実施している。
継続	一人親家庭等医療費助成事業	7,923	福祉課	18歳年度末までの児童を扶養している一人親家庭の父または母およびその児童を対象とし、保険診療の自己負担分を助成する。また、18歳年度末までの児童が、三重県内、和歌山県新宮市内の医療機関を受診した場合、窓口無料化を実施している。

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	障がい者医療費助成事業	29,958	福祉課	身体障がい者手帳1～3級、療育手帳AまたはB1中等等の認定を受けた方を対象とし、保険診療の自己負担分を助成する。また、18歳年度末までの児童が、三重県内、和歌山県新宮市内の医療機関を受診した場合、窓口無料化を実施している。
継続	生活支援体制整備事業 (生活支援モデル事業)	1,000	福祉課	担い手やヘルパーが不足する中で、新たな担い手養成やヘルパーに進展することを強化させて、高齢者の生活を支えることを目的とする。紀宝町社会福祉協議会に生活支援体制整備事業（生活支援モデル事業）を委託する。
継続	老人医療費助成事業	4,715	福祉課	65歳～69歳の方を対象に、保険診療の自己負担分の一部を助成する。（自己負担限度額まで。）
継続	高齢者祝い金等支給事業	7,300	福祉課	81歳以上の高齢者に対しての祝い金や100歳を迎えた高齢者への記念品を支給することにより、高齢者の保健の向上に寄与するとともに、高齢者福祉の増進を図る。
継続	介護手当支給事業	3,600	福祉課	介護の程度が重く、常時介護が必要な方を介護している方に介護手当（月額5,000円）を支給する。
継続	高齢者補聴器購入費助成事業（再掲）	750	福祉課	高齢者の社会参加及び地域交流を支援するため、聴力機能の低下により日常生活に支障がある高齢者に、補聴器の購入に要する費用を助成する。
継続	家族介護用品支給事業	2,880	福祉課	寝たきりの高齢者や認知症の高齢者等を在宅介護する家族等に対して、紙おむつや尿取りパット等の介護用品（月額6,000円分）を支給する。
継続	チャイルドシート購入費助成事業	1,020	福祉課	6歳未満の幼児の保護者に対し、チャイルドシートの購入に要する経費の一部を助成する。【第1子：購入価格の1/2（上限1万円）第2子：購入価格の2/3（上限1万5千円）第3子以降：購入価格の3/4（上限2万円）】 ※子ども1人に対して2回まで助成する。
継続	出産祝金	4,900	福祉課	合計特殊出生率の向上による人口減少対策を図り、「まちの宝」の誕生を祝うため、出産祝金を支給する。 【第2子：10万円、第3子：20万円、第4子以上：30万円】
継続	遊び場開放事業	2,508	福祉課	子どもたちの安心安全ない場所づくりと自主的な遊び場を提供することを目的に遊び場を開放する。【井田公民館、中村多目的集会施設、紀宝町立図書館（紀宝はぐくみの森2階）】

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	保育所等給食費無償化事業（再掲）	10,695	福祉課	子育て支援、少子化対策として、保育所等の給食費の無償化を実施する。 【保育所：9,941千円、児童発達支援施設：754千円】
継続	保育所保育料等第2子以降無償化事業	12,578	福祉課	子育て支援、少子化対策として、第2子以降の保育所保育料等の無償化を実施する。 【保育所：6,566千円、児童発達支援施設：276千円】
継続	ひとり親家庭小学校入学祝金支給事業	300	福祉課	小学校に入学する児童を養育するひとり親家庭に対し、小学校入学祝金として一人あたり3万円を支給する。
継続	健康診査受診対策事業	742	福祉課	町が実施する健康診査を受診した方を対象に、抽選で商品券が当たる健康診査受診対策事業等を実施し、受診率の向上を図る。
継続	医療的ケア児在宅レスパイト業務委託事業	720	福祉課	在宅の医療的ケア児及びその看護や介護を行う家族の負担を軽減する目的とし、町から委託を受けた事業者が、訪問看護療養費の適用を超える自宅利用や訪問看護療養費の適用外となる自宅外での訪問看護サービスを提供する。
新規	地域おこし協力隊活動費補助事業	1,477	福祉課	生活支援コーディネーターのサポートに従事する地域おこし協力隊（1名）の活動費を補助する。
新規	第8次紀宝町高齢者福祉計画策定事業	3,620	福祉課	計画期間が令和9年度から令和11までの第8次紀宝町高齢者福祉計画を策定する。
新規	保育所等通所運営委託事業（再掲）	2,244	福祉課	相野谷地区在住の4、5歳児を対象に利用保育所、幼稚園まで町が用意する乗用車等で児童の送りをを行う。
新規	保育所通所交通費助成事業（再掲）	216	福祉課	相野谷地区在住の1歳から5歳児で保育所に入所する児童の保護者に対して、保育所通所に当たり、遠距離通所による経費の一部（月額3,000円）助成を行う。
新規	高齢者世帯エアコン購入助成事業（再掲）	500	福祉課	熱中症から高齢者の命を守ることを目的とし、エアコンが未設置または利用できない高齢者世帯に対し、エアコンの設置及び購入費用を助成（上限50,000円）する。

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	介護予防事業（再掲）	15,853	みらい健康課	高齢者の自立した生活を支援するため、町内スポーツジムでの筋トレ教室など高齢者向けの各種運動教室を実施する。また、「高齢者実態把握事業」を実施することで、介護保険未利用者や教室に参加していない高齢者を把握し、必要なサービスの提供を行う。
継続	きほう健康ぷらざ地域支援保健事業	459	みらい健康課	保健師が定期的に町内の商業施設や町民が集まる活動場所、ご自宅などに出向き、健康相談や健康に関する知識・情報を直接届ける。また、幅広いテーマで健康に関する講座や催しを開催し、住民の健康の保持・増進、参加者同士のつながりの場を提供する。
継続	地域子育て支援拠点事業（再掲）	11,019	みらい健康課	育児不安等についての相談支援、子育てサークルの育成・支援等、子どもの健やかな育ちを支援するため、紀宝町地域子育て支援センター事業を実施する。
継続	子育て用品支給事業（再掲）	686	みらい健康課	育児にかかる経済的な負担を軽減し、安心して子育てができる環境を提供するため、1歳までの乳児を養育している家庭へ、おむつやおしりふきなどの子育て用品等を支給する。
継続	不妊治療支援事業（再掲）	3,965	みらい健康課	遠方の医療機関において不妊治療を受ける際に、通院に要した交通費及び宿泊費を助成する。【上限（交通費：2.5万円、宿泊費：5,000円/泊）】
継続	予防接種補助事業（再掲）	6,340	みらい健康課	带状疱疹予防接種（定期接種以外）と子どもの季節性インフルエンザ予防接種、おたふくかぜ予防接種に係る費用の一部を補助する。
新規	5歳児健康診査（再掲）	67	みらい健康課	言語や社会性が高まる年中児に健康診査を行い、特性を早期に発見し、適切な支援につなげるとともに、健やかな成長と健康の保持増進を図る。
新規	5歳児歯科健康診査（再掲）	132	みらい健康課	乳歯から永久歯に生えかわる大切な時期に、歯科医による健診や歯科衛生士による歯みがき指導・フッ化物塗布などを実施する。また、保護者とお子さんが一緒に歯と口の健康について学び、将来の健康づくりを支援する。
新規	子育てロードマップ作成事業（再掲）	540	みらい健康課	妊娠期から未成年までの支援制度や相談先を一枚にわかりやすくまとめたロードマップを作成し、母子健康手帳の交付時や乳幼児健診で配布する。保護者が必要な支援を適切な時期に活用できるようサポートし、安心して子育てできる環境を整える。

基本目標3. 賑わいと活力あふれる産業・交流のまちづくり

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	紀宝みなとフェスティバル実行委員会負担金	8,000	企画調整課	紀宝みなとフェスティバルを開催するための負担金。
継続	若者定住促進奨学金返還支援事業（再掲）	800	企画調整課	返還した奨学金の全額または一部（最大10万円/年）を最長5年間にわたって支給する。【基準日時点で39歳以下】
継続	活力あふれる若者定住応援事業（再掲）	500	企画調整課	高校・大学等を卒業後または町外から転入し、地元企業等に就職した方等に市町村民税相当額（最大5万円/年）を最長5年間にわたり支給する。
継続	紀宝町花火大会実行委員会負担金	300	企画調整課	花火大会開催に係る負担金。
継続	ほたるを守る会補助事業	300	企画調整課	ほたるを守る会の活動を補助する。
新規	紀宝町ウミガメ公園照明LED化改修事業	1,943	企画調整課	紀宝町ウミガメ公園の照明をLED化する。
継続	移住体験ツアー負担金	250	企画調整課	尾鷲市・熊野市・御浜町との合同により、都市部等に在住する移住検討者に対し、田舎暮らし体験ツアーを実施する。
継続	移住支援金補助事業	3,000	企画調整課	東京圏から移住し、要件を満たした場合に支援金を支給する。
継続	都市部への移住促進PR事業	1,582	企画調整課	都市部（東京・大阪・名古屋）における移住相談会等を通して移住検討者に対して町の魅力を発信する。
継続	ふるさと応援団員との交流事業	220	企画調整課	ふるさとマイレージ（プレゼント）企画を通じて「紀宝町ふるさと応援団」の方々にも魅力発信を行っていただくことによる関係人口の増加にも努めながら情報発信の強化を図る。

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	熊野川体感塾運営負担金	600	企画調整課	伝統ある三反帆の承継後の運営について支援する。
継続	お試し住宅運営事業	300	企画調整課	本町へ移住を検討されている方を対象に最長6泊7日間無料で泊まれる住宅を運営する。
新規	観光誘客連携事業（再掲）	600	企画調整課	交流人口や関係人口の増加を図るため、観光アプリを導入し、観光誘客及び現地決裁型のふるさと納税に取り組むもの。（御浜町との連携事業）
継続	婚活支援事業（再掲）	1,568	企画調整課	当地域内での出会いの場を創出し、婚活を支援するため、婚活イベントや交流イベント及び婚活セミナーを開催する。（熊野市・御浜町との合同含む）
拡充	新規就農者補助事業（再掲）	4,963	産業振興課	国の新規就農者総合対策を活用し、認定新規就農者などに経営開始資金の支援を行う。【年間165万円/人 最長3年間】
継続	商品開発・6次産業化相談会事業	2,100	産業振興課	産物の付加価値の向上を図るため、専門家の相談会を開催し、6次産業化、経営の高度化を促すとともに、人材育成などを一体的に進める。
継続	有害鳥獣駆除補助事業	5,550	産業振興課	ニホンザル、イノシシ、ニホンジカ等の有害捕獲に対して補助金を支給する。
新規	紀宝町狩猟免許取得および銃砲所持許可取得費補助事業（再掲）	415	産業振興課	猟友会員の確保を図るため、狩猟免許及び銃砲所持許可取得に関する費用に対して補助（上限あり）を行う。【対象経費：狩猟免許取得、狩猟免許更新、銃砲所持許可取得、銃砲所持許可更新】
継続	雇用創出マッチング事業（再掲）	1,200	産業振興課	町内企業の情報発信（冊子の作成）や、就職説明会の開催を行う。
継続	店舗等魅力アップ事業（再掲）	2,500	産業振興課	飲食業、小売業及びサービス業の店舗等で経営を行っている事業者に対し、魅力アップのための改修工事等の1/2、上限50万円の補助を行う。

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	創業支援助成事業（再掲）	2,000	産業振興課	起業する際に必要な改修工事費等の1/2、上限50万円の補助を行う。
継続	紀宝町商工会共通商品券発行事業（再掲）	4,000	産業振興課	商工会が発行する商品券にプレミアム（20%）を付加し、物価高騰による町民の生活支援、地域経済の活性化を図る。
継続	木造住宅建設促進事業（再掲）	5,500	産業振興課	町内にて熊野材を使用し、新築・増築する者に対して上限500千円の補助を実施する。
継続	みえ森と緑の県民税事業	9,172	産業振興課	「みえ森と緑の県民税」を活用し、生活環境林の整備や森と緑の環境教育などの事業を実施する。
継続	森林環境譲与税事業	31,646	産業振興課	「森林環境譲与税」を活用し、森林経営管理制度に基づく経営管理意向調査、境界明確化、森林整備などの事業を実施する。
継続	就労体験事業	200	産業振興課	移住を検討している方を対象に地元企業での就労体験を行う。
継続	空き店舗再生事業（再掲）	1,530	産業振興課	空き店舗を活用し、飲食業、小売業及びサービス業を行う事業者に対し、改修工事費等の1/2（上限30万円）、賃借料月額2/3（上限3万円、最長1年間）の補助を行う。

基本目標 4. いつでもどこでも学べる教養豊かなまちづくり

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
新規	学校体育館空調整備事業（再掲）	13,772	教育課	学校体育館への空調整備を進め、教育環境の改善と避難所機能の強化を図るため、井田小学校体育館及び鶴殿小学校体育館の空調設備設計業務を行う。
新規	井田小学校照明LED化改修事業（再掲）	36,030	教育課	蛍光灯の製造と輸出入が2027年末までに終了するため、校舎及び体育館の照明器具を長寿命かつ低消費電力のLED照明に更新する。
新規	小中学校教材費補助事業（再掲）	7,831	教育課	保護者の経済的負担を軽減することにより子育て支援を推進するため、小中学校の教材費の一部を補助する。 【小学1年生～中学2年生：11,000円、中学3年生：17,000円】
新規	幼稚園通園交通費助成事業（再掲）	180	教育課	相野谷地区に在住する園児の保護者の負担軽減を図るため、遠距離通園に係る交通費の一部を助成する。【月額3,000円（個人で送迎する場合）】
継続	給食費無償化事業（再掲）	40,395	教育課	子育て世帯の経済的な負担の軽減を図り、子どもの育てやすい環境を整え、子育て世帯の定住を促進する。
継続	検定チャレンジ事業（再掲）	320	教育課	学習意欲及び学力向上と保護者の経済的負担の軽減を目的に、TOEIC・英検・数検等の様々な検定費用の1/2（年間上限4,000円）を補助する。
継続	就学援助費交付事業	5,638	教育課	経済的理由によって、就学困難と認められる小中学校の児童生徒の保護者に対し、学用品・修学旅行などの就学費用を援助する。【各項目で上限などあり】
継続	就学奨励費交付事業	1,546	教育課	小中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対して、学用品や修学旅行などの就学費用の1/2（上限あり）を援助する。
継続	サポートスクール事業（再掲）	3,380	教育課	放課後や長期休業中に学習時間を設定し、講師が児童の自主学習を支援することにより、学習に対する意欲の喚起と学力向上を図る。
新規	鶴殿体育館（アリーナ等）照明LED化改修事業（再掲）	18,500	教育課	蛍光灯の製造と輸出入が2027年末までに終了するため、長寿命かつ低消費電力のLED照明に更新する。

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	スポーツ振興補助事業	1,050	教育課	各種スポーツ大会の県大会等に参加する場合の旅費、宿泊費等の補助を行う。 【上限2万円/人（選手・コーチ）※1大会につき】
継続	まなびの郷コンサート等イベント事業	1,000	教育課	生涯学習の推進及び文化活動の推進を図るため、まなびの郷イベント実行委員会主催のコンサート等のイベントを行う。
継続	元気キッズ体験学習事業	1,400	教育課	子どもの幅広く豊かな学びと、多様化する社会に対応できる子どもの成長に寄与するため、学校支援事業「体験学習・地域学習」や、子育て支援事業「各種体験教室」を行う。
継続	京城跡保存・活用・整備事業	668	教育課	京城跡保存活用計画に基づき、京城跡保存・活用・整備検討委員会において協議・検討を重ね、案内看板の設置や支障木の伐採などの環境整備を行う。
継続	青少年健全育成事業	1,150	教育課	青少年の健全な育成を図るため、各地区青少年育成部と協力し、あいさつ運動、非行防止パトロール、夏休みの体験学習、少年の主張への協力等を行う。
継続	まなびの郷ボランティア事業	1,200	教育課	生涯学習の推進及び子どもの居場所づくりの充実を図るため、会員の知識や経験を活かし、楽しみながら学び体験できるイベントを行う。
継続	生涯学習事業講座「まなびの学級」事業	749	教育課	生涯にわたる学習活動を通じて、生きがい対策の充実を図り、地域社会への参加活動を促進するため、各種講座を開催する。
継続	文化振興事業（再掲）	1,600	教育課	町内の文化活動の振興を図るため、紀宝町文化協会が主催となり、さまざまな事業を開催する。
継続	人権啓発事業	220	教育課	人権問題に関して正しい理解と認識を深め、人権を尊重する意識の向上を図るため、人権講演会や人権啓発映画上映会等を行う。

基本目標 5. 住民と行政の協働によるまちづくり

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	集会施設電気料補助事業（再掲）	1,698	総務課	町内各自治会が管理する集会施設（23施設）の電気料を補助する。
継続	集会施設水道料補助事業（再掲）	396	総務課	町内各自治会が管理する集会施設（23施設）の水道料を補助する。
継続	防犯灯電気料補助事業（再掲）	4,340	総務課	町内各自治会が管理する防犯灯の電気料を補助する。
継続	防犯灯維持費補助事業	3,000	総務課	町内各自治会が管理する防犯灯の維持修繕費用を補助する。
継続	防犯灯修繕事業	1,039	総務課	町で管理している防犯灯の修繕を図る。
新規	集会施設改修事業（再掲）	29,787	総務課	町内集会施設4施設の改修工事を実施する。
継続	総合計画および総合戦略策定事業（再掲）	6,345	企画調整課	令和9年度から計画期間が開始される第3次総合計画及び第3期総合戦略を策定する。
継続	広報公聴事業（再掲）	3,852	企画調整課	広報きほう及びホームページ等を通して、町政情報を発信するとともに、町政に対する提案や要望などを行政に反映できるように努める。
継続	D X 推進事業（再掲）	5,897	企画調整課	進化したIT技術を活用し、町民の利便性を向上させるとともに、業務の効率化を図る。
新規	「コンビニ交付サービス」の導入（再掲）	17,019	税務住民課	マルチコピー機を設置した全国のコンビニエンスストア等で、マイナンバーカードを利用して住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、所得・課税証明書等が取得できる「コンビニ交付サービス」を導入する。

区分	事業名	予算額	担当課	主な事業内容
継続	東紀州広域ごみ処理施設整備事業 (東紀州環境施設組合負担金) (再掲)	452,289	環境衛生課	令和10年度稼働予定の広域可燃ごみ処理施設整備に係る負担金。